

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

南Qネットの家

グループの名称

南Qネットグループ

直近採択グループ番号

06-0675-0759

(グループ代表者)

代表者名

船津 智也

代表者印

代表者所属先

株式会社キューハウ 熊本営業所

代表者所在地

熊本県熊本市東区鹿帰瀬町360-13

代表者電話番号

092-631-3772

(グループ事務局)

事務局事業者名

株式会社キューハウ 熊本営業所

事務局担当者名

中野 力

印

事務局郵便番号

861-8011

事務局所在地

福岡県熊本市東区鹿帰瀬町360-13

事務局電話番号

092-631-3772

事務局FAX

092-631-3776

事務局担当者E-mail

r.nakano@kyu-hou.co.jp

B. 平成30年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世帯同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		27	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	27	戸		
					上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	2	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		10	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	10	戸		
					上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	長寿命型	長期優良住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		16	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	16	戸		
					上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		2	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸		
					上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		2	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸		
					上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
					上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		認定低炭素住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		11	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	11	戸		
					上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	0	戸		
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸		
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸		
					上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
性能向上計画認定住宅		経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		1	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸			
				上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸			
				上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
性能向上計画認定住宅		未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		5	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸			
				上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	0	戸			
			その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸			
			加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸			
				上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		3	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸				
			上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	0	戸				
		その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		2	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸				
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸				
ゼロ・エネルギー住宅	未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		16	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	16	戸				
			上記の内、三世帯同居加算を要望(上限30万円)	0	戸				
		その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		4	戸				
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	4	戸				
			上記の内、三世帯同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸				
C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数		今年度要望する棟数及び面積		0	棟			
					0	m ²			
			その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		0	棟			
					0	m ²			
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	補助対象戸数の配分については、経験工務店・未経験工務店を問わず先着順で申し込み受け付けを行う。								
E. 平成29年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	37	戸	交付申請戸数	21	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	21	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
採択戸数	10	戸	交付申請戸数	5	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	5	戸	
優良建築物型									
採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
採択床面積	0	m ²	交付申請床面積	0	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	m ²	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 南Qネットの家	(地域型住宅供給対象地域) 九州全域
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 南Qネットグループ	(結成年) 2017年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0675-0759	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・台風の通り道となる地域であり、対策が求められる。 ・高温多湿の気候であるため、床下の湿気対策並びに防蟻対策が必要である。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・主要な開口部に対し雨戸やシャッターの設置等、台風対策を行う。 ・防蟻対策として、ベタ基礎を標準仕様とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・雨漏り時に対応しやすい切妻屋根を推奨する。	○
④①～③の背景	・九州南部は台風の通り道となる地域であり、毎年多くの被害が出ている。年間降水量も多く、雨漏りのリスクが高い地域である。 ・年間を通じて高温多湿の気候であり、白蟻の被害も多く発生する地域である。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・光熱費の低減・一次エネルギー消費量削減等の省エネ観点から、HEMSの導入や太陽光発電の導入を検討する。	○
イ. 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない □ 行っている → 内容:	
①-2 使用建材の統一	■ 行っていない □ 行っている → 内容:	
①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない ■ 行っている → 内容: ・防蟻対策として、ベタ基礎を標準仕様とする。	◎
②-1 建材・資材調達のコスト削減	□ 行っていない ■ 行っている → 内容: ・プレカット事業者を集約する事で、木材の仕入れ・供給を一括管理する。	◎
②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない □ 行っている → 内容:	
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない □ 行っている → 内容:	
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある → 内容: ・施工構成員に対し、地域材の供給量を管理する事で、事業の円滑な運営を行う。	◎
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある → 内容: ・屋根葺き材として瓦を使用する場合は、台風対策のため全数釘打ちとする。	○
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある → 内容: ・第三者検査機関が行う、防水下地検査を推奨する。	○
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	■ ない □ ある → 内容:	
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある → 内容: ・住宅の施工期間中または竣工時に、消費者を対象とした現場見学会を開催する。 ・「地域型住宅」や「南Qネットの家」の名称を載せた“のぼり”を建築現場に設置する事で、構成員のブランド意識向上やエンドユーザーに対する信頼向上に努める。	○
c		
① 週休2日制の導入の取組	□ ない ■ ある → 内容: 構成員ごとに、週休2日制の導入を目指している。	○
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない ■ ある → 内容: 処遇について、技能や経験にふさわしいものとなるよう推進している。	○
③ 社会保険への加入	□ ない ■ ある → 内容: 法令に準じ、社会保険へ加入することとしている。	◎
④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない ■ ある → 内容: 職場・現場での安全及び健康の管理について、各構成員により管理する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 南Qネットの家	(地域型住宅供給対象地域) 九州全域
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 南Qネットグループ	(結成年) 2017 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0675-0759	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取り組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】			◎、○ 記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・第三者機関による住宅履歴情報サービスへの登録を必須とし、蓄積保管を義務付ける。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・実績報告時に住宅履歴預り証の写しの提出を必須とする。	◎
	② メンテナンス基準	②-1 点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・定期点検の時期を「1年・3年・5年・10年・15年・20年・25年・30年」と定めて実施する。	○
		②-2 補修の共通ルール <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
		②-3 点検補修実施の確認手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	③ 住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・住宅引渡し時に事業者から施主へ、日頃からの住まいの管理とお手入れが重要であることを説明するよう義務付ける。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
		③-3 その他の相談会等の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	④ 維持管理委員会等の設置 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
⑤ その他の維持管理の手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:			
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・相談窓口として、必要に応じて近隣の施工構成員の中から選定・手配を行う。	○	
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・第三者機関による“住宅完成補償”への加入を促す。 ・グループ事務局として、株式会社住宅あんしん保証の“住宅完成保証制度”を推奨している。		○

エ. グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】			◎、○ 記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・グループ事務局内に相談窓口を設置し、経験・未経験を問わず技術サポートを行う。		○
	②-1 品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・メールや電話での相談を随時受け付ける。		○
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	③-1 需給計画の策定 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 27 今年度の参加目標人数 20		○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 25 今年度の参加目標人数 20		○
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ・施工、設計構成員へ情報発信し、職人(大工等)へ呼び掛けしてもらう事で、より多くの人に講習会へ参加していただけるよう促す。		○
c	① 新たな技術等の導入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
	② 新たな技術等の開発 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:		
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 南Qネットの家	(地域型住宅供給対象地域) 九州全域
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 南Qネットグループ	(結成年) 2017年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	06-0675-0759	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位(必須)	◎
	④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	◎
c	①-1 畳の活用	○
	①-2 和瓦の活用	
	①-3 襖の活用	○
	①-4 障子の活用	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	○
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	○
カ. その他		
【平成30年度対応方針】		◎、○ 記入欄
	東日本大震災の復興に資する取組	
	平成28年熊本地震の復興に資する取組	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> 南Qネットの家	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 九州全域
2. グループの名称・結成年月 (必須)	<small>(グループの名称)</small> 南Qネットグループ	<small>(結成年)</small> 2017 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	06-0675-0759	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。		
<ul style="list-style-type: none"> ・高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)の目標値と仕様 ①R → 100.1%以上とする。 R0 → 20.1%以上とする。 UA → 0.6以下とする。 ②エコキュートのJIS効率3.0以上とする ③節湯機器を設置する ④高効率エアコンを使用する【LDKのみに設置】 ⑤全ての照明器具に蛍光灯またはLEDを採用する <p>・高度省エネ型(認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅)及び優良建築物型においては、「ゼロ・エネルギー住宅」の仕様を目指す。</p>		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。